

目次

I. 総括研究報告

- 摂食障害に対する標準的な治療方法 1
-心理的アプローチと身体的アプローチとその研修方法の開発及び普及に資する研究-
中里 道子 (学校法人国際医療福祉大学 医学部精神科 主任教授)

II. 分担研究報告

1. モーズレイ神経性やせ症治療(MANTRA)ランダム化研究 10
中里 道子 (学校法人国際医療福祉大学 医学部精神科 主任教授)
小松 英樹 (千葉大学医学部附属病院 精神神経科 助教)
竹林 淳和 (浜松医科大学附属病院 精神医学 講師)
2. 神経性やせ症に対する強化された認知行動療法(CBT-E)ランダム化研究 . . . 16
吉内 一浩 (東京大学医学部附属病院 准教授)
河合 啓介 (国立国際医療研究センター 国府台病院 心療内科 診療科長)
安藤 哲也 (国際医療福祉大学 心療内科 教授)
3. 神経性やせ症の身体治療マニュアルの有用性に関する検討 20
竹林 淳和 (浜松医科大学附属病院 精神医学 講師)
原田 朋子 (大阪市立大学大学院 神経精神医学 講師)
4. 小児摂食障害の治療と対応マニュアルの作成及び検証 24
作田 亮一 (獨協医科大学小児科学 教授)
5. 摂食障害研修システムの構築研究 28
安藤 哲也 (国際医療福祉大学 心療内科 教授)

III. 研究成果の刊行に関する一覧表 33